

# 秩父宮賜杯 第70回西日本学生陸上競技対校選手権大会

[大会コード：17690101]

## 大会要項(案)

1. 主催 東海・関西・中国四国・九州学生陸上競技連盟
2. 共催 公益社団法人 日本学生陸上競技連合
3. 主管 中国四国学生陸上競技連盟
4. 運営協力 一般財団法人 広島陸上競技協会
5. 後援 広島市
6. 期日 平成29年6月30日(金)・7月1日(土)・2日(日)
7. 場所 広島広域公園陸上競技場(エディオンスタジアム広島) [競技場コード：341020]  
〒731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西5丁目1番1号  
TEL：(082) 848 - 8484
8. 競技種目  
【男子の部】(22種目)  
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m  
110mH 400mH 3000mSC 10000mW 4×100mR 4×400mR  
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投  
十種競技  
【女子の部】(22種目)  
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m  
100mH 400mH 3000mSC 10000mW 4×100mR 4×400mR  
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投  
七種競技
9. 競技規定 (1) 2017年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合せ事項により実施する。  
(2) 用器具は競技場備え付けのものを使用すること(棒高跳用ポールを除く)。但し、やりについては技術総務の検査に合格したものを主催者が借り上げ、使用を認める。
10. 参加規定 平成29年度日本学生陸上競技連合登録者で、東海・関西・中国四国・九州学生陸上競技連盟所属の者に限る。
11. 出場制限 (1) 各校、平成28年4月1日より各地区学連の申込期日までに別紙の参加標準記録に達した者は、下図の例に従い各種目1校につき3名まで出場することができる。

参加人数	組み合わせ		
1名	B	A	
2名	B	A	A
3名	B	A	A

- (2) リレー種目は1校につき1チームのみの参加とし、6名まで連記できる。
- (3) 同一人物の出場種目数の制限はない。

12. 申込料 1種目1名2,200円 混成種目1名3,000円 リレー1チーム3,200円
13. 提出物 (1) エントリーデータ  
(2) エントリーデータ内シートを印刷し必要箇所に押印した書類  
(3) 記録審査書類(形式は各地区学連のものに準ずる)  
※申込書類受付後の選手の変更は受け付けない。  
※地区学生陸上競技連盟は、参加大学の申込書類を取りまとめ、平成29年6月1日(木)までに中国四国学生陸上競技連盟へ申し込むこと。
14. 記録審査 (1) 参加申込後、大会当日までに記録審査を行う。  
(2) 記録審査により、申込の誤りや不正申込等が発見された場合、当該エントリー種目への出場を停止とする。  
(3) 当該選手を別の選手と入れ替えることは認めない。
15. 表彰 (1) 男子総合優勝校には、秩父宮賜杯、優勝旗及び四地区学連会長杯を、女子総合優勝校には四地区学連会長杯を授与する。総合2位校、3位校には盾を授与する。  
(2) 総合、トラック、フィールド、混成の3位までの大学には賞状を授与する。  
(3) 各種目1位～3位の選手には賞状及びメダルを、4～8位の選手には賞状を授与する。  
(4) 男子及び女子の成績優秀者には最優秀選手賞として賞状及び盾を授与する。
16. 代表者会議 【期 日】平成29年6月30日(金) 10時開始  
【場 所】広島広域公園陸上競技場内 競技運営室(2)
17. 開閉会式 【開会式】平成29年6月30日(金) 9時30分  
【閉会式】平成29年7月2日(日) 全競技終了後  
【会 場】広島広域公園陸上競技場  
※全選手、部旗を先頭にしてメインスタンド前の所定の位置に整列すること。
18. 得点方法 各種目とも、1位 - 8点、以下2位 - 7点 ~ 8位 - 1点とする。
19. 順位判定 (1) 総合得点が同点の場合は、優勝種目数を比較して多い大学を上位とする。  
(2) 優勝種目数が同じ場合には2位種目、その後は3～6位種目数を各々比較して、より多い大学を上位とする。  
(3) 以上の点で同じ場合は同順位とする。
20. 宿泊 宿泊を希望する参加校には、ひろでん中国新聞旅行社が斡旋を行うので、別紙要項により申し込むこと。
21. その他 (1) 本大会の各種目における優勝者は「天皇賜盃 第86回日本学生陸上競技対校選手権大会」のC標準突破者とみなされる。  
(2) ナンバーカードは、各地区学連のものを使用すること。  
(3) 棄権については、大会の権威と運営の円滑を期するため極力避けること。  
やむを得ず棄権する場合は、下記の要領で申し出ること。  
①事前棄権  
事前に棄権が判明している場合は、中国四国学連のHPに掲載されている事前棄権届に必要事項を記入の上、6月28日(水)15時までに中国四国学連

事務所まで提出すること。

②当日棄権

原則として認めない。但し、やむを得ない場合に限り、当該種目の競技当日に棄権届を大会本部の総務に提出し、承認を得ることで棄権が認められる場合がある。

(4) 各大学は要請された審判員・補助員を派遣しなければならない。

(5) 本大会ではドーピングコントロールテストを実施する。

●ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟ドーピング防止規則もしくは日本ドーピング防止規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。

●TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は、“治療目的使用に係る除外措置（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト、又は日本アンチ・ドーピング機構ウェブサイトを確認すること。

・日本陸上競技連盟医事委員 <http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>

・日本アンチ・ドーピング機構 <http://www.playtruejapan.org/>

**※2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、そして日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年者（20歳未満）の選手がドーピング検査を受ける際、未成年者同意書を提出する事が必要になる。本大会に参加する選手のうち、平成29年6月30日（金）時点で未成年の者は、主催者より配布される未成年者同意書を熟読し、署名・捺印の上、大会当日に持参すること。**

(6) ポール・投擲物の輸送について

競技場への輸送はポール・投擲物のみ認める。

送付日時および場所は下記の通りにすること。

送付期日 6月28日（水）午前中（期日指定）

送付場所 〒 731-3167

広島県広島市安佐南区大塚西5丁目1番1号

広島広域公園陸上競技場管理事務所 宛

TEL (082) 848 - 8484

(7) 荷物の返送について

荷物の返送に関しては、6月30日（金）は●時まで、7月1日（土）は●時まで、7月2日（日）は●時までにインフォメーションセンターにて申請すること。原則着払いとし、到着時間は指定できない場合がある。

- (8) 競技者は保険証（コピー）を持参すること。
- (9) 器具の破損については、当該者の所属団体から必要代金を徴収する場合がある。
- (10) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側で行うが、それ以降の責任は負わない。ただし、2017年度（公社）日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- (11) トレーナー活動を希望する大学は、別途誓約書に必要事項を記入し、エントリーの際、申込書類と一緒に提出すること。
- (12) その他不明な点については、中国四国学連まで連絡すること。

## 22. 連絡先

〒739-8524 広島県東広島市鏡山 1-1-1

広島大学教育学部健康スポーツ科学講座内

中国四国学生陸上競技連盟

TEL: 090-4695-2914 E-mail: icalcs26@gmail.com

【大会担当】 佐々木 優 藤島 廉

**中国四国学生陸上競技連盟**